

(様式1)

平成31年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 033	提案機関名 農業技術センター普及指導部
<b>要望問題名</b> 既存の施設を活用した施設野菜の新規参入のための基礎資料の作成について	
<b>要望問題の内容</b> 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 背景 施設野菜の担い手の高齢化により、作付けをやめる温室・ハウスが毎年増加しつつある。一方で、新規参入者の中には経営の安定する施設野菜を指向する人も多い。現状では、農業参入希望者が使わない施設を活用して新規参入する事例はかなり少ない。 そこで、新規参入希望者の指導のための基礎資料として、事例調査をお願いしたい。 内容 現地での事例研究の項目は次のとおりです。 ① 施設改修経費 栽培施設として使用するために必要な改修経費(施設のタイプと老朽化程度別) ② 作物作型の選択 施設の条件に適する作物・作型の選定 対象地域 主として湘南、県央地域の施設団地	
<b>解決希望年限</b>	①1年以内      ②2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ③4～5年以内      ④5～10年以内
<b>対応を希望する研究機関名</b>	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター    ②畜産技術センター    ③水産技術センター    ④自然環境保全センター
<b>備考</b>	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

<b>回答機関名</b>	農業技術センター	<b>担当部所</b>	企画経営部
<b>対応区分</b>	<input checked="" type="checkbox"/> ①実施    ②実施中    ③継続検討    ④実施済    ⑤調査指導対応    ⑥現地対応    ⑦実施不可		
<b>試験研究課題名</b>	(①、②、④の場合) ICTを活用した温室内制御技術の開発及び経営モデルの構築		
<b>対応の内容等</b>	ICTの導入に向けて、既存ハウスの軒高を上げる工事をする事例がみられ、今後も一定の需要があると想定しています。また、使用しなくなった園芸施設(空きハウス)を借り入れて、リノベーションを行うことは、規模拡大志向の経営体の施設導入コストの負担を低減する策として重要と考えています。 そのため、事例調査等から施設改修経費の目安を提示し、経済的な有効性を示す資料の作成に取り組んでまいります。この結果は、ご提案の新規参入希望者への資料としても活用いただけたと考えております。 上記の課題にて取り組みを行いますので、事例調査にあたっては御協力をお願いします。		
<b>解決予定年限</b>	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内      ③4～5年以内      ④5～10年以内		
<b>備考</b>			